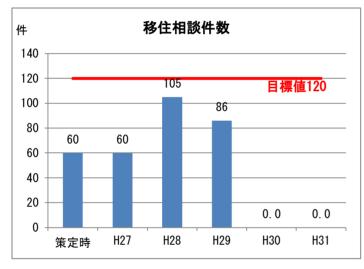
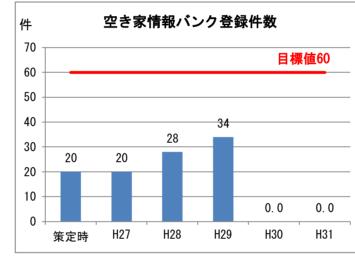
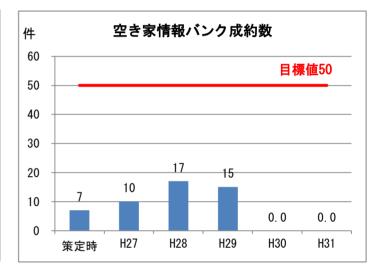
#### 宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 数値目標評価シート

		基本目標	ひと	暮らして	ちすく交流が	が盛んなまち	づくり				
	具 評体 価的			指標名		単位		準値 26年度)	目標値 (平成31年度)		KPI所管課
P – a n	評価指標(K	重要業績評価指標 KPI(1)	合 <sup>·</sup>	計特殊出生	:率		0.	90	1. 40		市民課
	P I )	重要業績評価指標 KPI(2)	人口	移動(社会	減)	人/年	30	00	150		市民課
		年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補	足説明
		重要業績評価指標 KPI(1)	0. 90	0. 93	1. 11	1.00			-		
	重要	重要業績評価指標 KPI(2)	300	385	245	205			人/年		
ОО	要業績評価(KPI)の実績値	1. 6 1. 4 1. 2 1 0. 8 0. 6 0. 4 0. 2	0.90 0.93		00	H31	45 40 35 30 25 20 15 10	38	245	目標値150 H30 H31	
			年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度(	の達成状況に	関する要因等
	重要業績評	重要業績評価指標	達成率	66. 4%	79.3%	71. 4%	-	-			
Ch		KPI (1)	達成状況評価	С	С	С	Х	Х	年間2人ずつのペースで	ご増加している。	
e c k	評価の達成状況	重要業績評価指標	達成率	39.0%	61. 2%	73. 2%	-	-			
	況	KPI (2)	達成状況評価	D	С	С	Х	Х			
Action	達成率=重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値 達成状況評価 A: 既達成 (100%以上) B: 概ね順調 (80%以上100%未満) C: 努力が必要 (60%以上80%未満) D: あまり順調ではない (60%未満) X:当該年度の実績値なし 合計特殊出生率については、奈良県・全国平均と比べると厳しい数値である。各施策での取組だけでなく、社会潮流等の外的要因も影響するため、KPIだけでは、各施策を評価しずらい面もある。 宇陀市の現況に合った子育て支援を継続または進歩させていく必要がある。 一方で、人口異動(社会減)については、着実に成果があがっているため、継続して、目標達成に向けて取り組む。										
策定 会 意見	の										

		分野	ひと	政策	1. 暮らしや	すい宇陀市へ	の移住・定信	Eの促進強化				
		具体的な施策	働きながら信	主み続けられ	るまちの推進	<b>生</b>						
	具体的			指標名		単位		集値 26年度)		]標値 31年度)	KPI所管課	
	的な	重要業績評価指標 KPI (1)	利	多住相談件	数	件		50		120	まちづくり支援課	
	標施の策		空き家情	青報バンク	登録件数	件	2	20		60	まちづくり支援課	
1	Kの P重	KのP車     重要業績評価指標 P車 KPI (3)     空き家情報バンク成約数       工要業績評価指標 KPI (4)		空き家情報バンク成約数		件	,	7		50	まちづくり支援課	
	」要 業											
	績評	重要業績評価指標 KPI (5)										
	価指	重要業績評価指標 KPI(6)										
		年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位		補足説明	
		重要業績評価指標 KPI(1)	60	60	105	86	_	-	件	窓口及び電話による移住相談件数		
		重要業績評価指標 KPI(2)	20	20	28	34	-	-	件	市と協定を締	結している宅建業者からの申請件	
		重要業績評価指標 KPI(3)	7	10	17	15	-	-	件	年度内における成約件数		
	重	重要業績評価指標 KPI (4)	-	-	-		-	-	-			
	安 業 績 評	重要業績評価指標 KPI(5)	-	-	-		-	-	-			
	評価(K	重要業績評価指標 KPI(6)	-	_	_		_	-	-			
	r I) 0	件 <b>移</b>	住相談件数		件	空き家情	報バンク登録値	 <b>牛数</b>	件	空き家	情報バンク成約数	
	実績	140			-   70			 目標値60	60		 目標値50	
	値	120	105	目標値120	-   60				50		H MILES	







		事業の概要	事業の担当課
	空き家・空き店舗等の 活用事業	・改修補助金により、空き家・空き店舗等を商業目的での利活用に繋げる ・起業セミナーの開催や、ICT等の積極的な活用により、空き家・空き店舗等の活用に繋げる	まちづくり支援課
	事業	・生産年齢人口が減少していく中で、意欲のある女性が活躍できる環境を整備していくことは、労働力確保の観点のみならず、経済を活性化する観点からも不可欠な課題となっている そのため、女性の能力を最大限発揮できるよう、地域の実情に合わせた女性の活躍促進に向けた就 労支援を行う	人権推進課
実施し	空き家情報バンク事業	・所有者からの物件情報を市と協定を結んだ宅建業者が確認し、市内外の希望者に市HPを通じて情報発信し、空き家の有効活用を図るまた、登録者または購入者に対して、家財道具等の処分費補助を行う	まちづくり支援課
ている事業の概	定住促進奨励金交付事 業	・市外からのUIJターン者の転入促進と、市民の転出を抑制し定住化を図るとともに、活力ある地域づくりを支援するため、市内での住宅取得者が一定の要件を満たせば定住促進奨励金(市内流通商品券)を交付する	まちづくり支援課
要	榛原駅周辺若者定住プ ロジェクト	県とのまちづくり連携協定等と連携して、公有地・民有地の有効活用も含めたまちづくりを構想する(例:複合図書館・チャレンジショップ・民間デベロッパーやミニ開発等)	まちづくり推進課 外
	子育て世代定住支援事 業	・子育て世代(18歳までの子どもがいる世帯)の転入転居を支援するため、定住促進奨励金に加えて、18歳以下の子どもがいる世帯に対して奨励金(市内流通商品券)を交付する	まちづくり支援課
	宇陀の魅力発信事業	・移住・定住の促進に向けて、ICT・メディア等の媒体を積極的に活用し、宇陀の魅力を発信する 事業メニュー例:移住者の声を集めた「移住定住PR冊子」の作成 等	まちづくり支援課

	- 4
	- 4
	1
Α	(

		年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等
	重要業績評価指標	達成率	50. 0%	87. 5%	71. 7%	-	-	当市は、不便さも無く環境も良く災害も少ない ので、移住相談は増えているのだが、軽微な移
	KPI (1)	達成状況評価	D	В	С	Х	Х	住相談については記録していないのが現状である。
	重要業績評価指標	達成率	33. 3%	46. 7%	56. 7%	-	-	空き家は確実に増えているが、家財道具や相
	KPI (2)	達成状況評価	D	D	D	Х	Х	続、お仏壇等の関係で、売却に踏みきれない方が大半であり、伸び悩んでいる。
<b>1</b>	重要業績評価指標 KPI (3)	達成率	20. 0%	34. 0%	30. 0%	-	-	登録している物件の紹介はできるが、成約する
E要業績評価		達成状況評価	D	D	D	Х	Х	かどうか最終的に購入者が決めるものであるため、調整することは不可能である。
ock 版状況	重要業績評価指標 KPI (4)	達成率	-	-	_	-	-	
206		達成状況評価	Х	Х	Х	Х	Х	
	重要業績評価指標	達成率	-	-	_	-	-	
	KPI (5)	達成状況評価	X	Х	Х	Х	Х	
]	成できない。子どもた	達成率	-	-	_	-	-	
] ], ],		達成状況     評価	X	Х	Х	Х	Х	
j. 7 13	産者の協力なしには達	達成状況   評価	平価指標の目標値		努力が必要(60%			よない(60%未満) X:当該年度の実績値なし

環境が良く災害も少なく不便さを感じさせない当市が改めて見直され、総合戦略として取り組む前と比べて、移住相談件数は確実に増えている。些細な相談でも記録し、移住定住に向けて積極的に対応していく。

市外に転出された方が空き家情報バンクに登録したいという相談が増えている。 今後も市外への積極的なPRが必要であると認識している。空き家バンク登録件数 を増やすため、税務課との協力により、県外在住者に対してのみの固定資産税納入 通知書に空き家情報バンクのチラシを封入し、バンクへの登録を促している。ま

成約数を増やすために、国が推奨している全国空き家バンク2社とも連携し物件 を掲載している。市内宅建業者にも空き家バンクへの物件登録について、積極的に 行っていただくよう指導している。

策定委員 会の

・空き家バンクの情報は市外の人が探しやすく、見やすいような状態にするべきである。

た、空き家活用に関しては、企業からの問合せも増加している。

		分野	ひと	政策	2. 結婚·出產	産・子育ての	切れ目のない	・支援の充実			
		 具体的な施策	婚活支援イ	ベント等の充実	 実						
	具体的			指標名		単位		準値 26年度)		標値 31年度)	KPI所管課
	作的な	重要業績評価指標 KPI(1)	婚活イベン	ント成婚者数	汝【累計】	組		1		10	まちづくり支援課
1	標施 へ策	重要業績評価指標 KPI(2)									
a n	Kの P重	重要業績評価指標 KPI (3)									
	要業績	重要業績評価指標 KPI (4)									
	評	重要業績評価指標 KPI (5) 重要業績評価指標									
	価 指	KPI (6) 年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位		 補足説明
		重要業績評価指標 KPI(1)	1	1	1	1	-	-	組	当市の婚活イベ成婚された組数	
		重要業績評価指標 KPI (2)	-	-	-		_	-	-		
		重要業績評価指標 KPI(3)	-	-	-		_	-	-		
		重要業績評価指標 KPI (4)	-	-	-		_	-	-		
		重要業績評価指標 KPI(5)	-	-	-		_	-	-		
	重	重要業績評価指標 KPI(6)	-	-	-		_	_	_		
o O	重要業績評価(KPI)の実績値	12 10 8 6 4 2 1 1	<b>1</b> 1 1 H28 H29	目標値10 0 0 H30 H31	1 0.9 0.8 0.7 0.6 0.5 0.4 0.3 0.2 0.1 0.5		D. 0 H28 H29	0. 0 0. 0 H30 H31	1 1 1 1 1 1 0 0 0 0 0 0 \$\pi\$c	O 0 時 H27 H28	
		1 0.9 0.8 0.7 0.6 0.5 0.4 0.3 0.2 0.1 0 \$\pi\cdot\text{\$\}\$}}}\$\text{\$\text{\$\exititt{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{	0 H28 H29	0 0 H30 H31	1 0.9 0.8 0.7 0.6 0.5 0.4 0.3 0.2 0.1 0	0 E時 H27 I	0 H28 H29	0 0 H30 H31	1 1 1 1 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 \$\pi\$c	0 0 時 H27 H28	1 1

**H29** 

10.0%

D

H30

Χ

H31

Χ

だけである。

ない。

当該年度の達成状況に関する要因等

イベントを通じたカップルの成立は多いが、

その後結婚に至り補助対象となったものが1組

・プライバシーの関係上カップル成立した方 へ、結婚へ向けての進捗状況を聞くことはでき

H28

10.0%

D

H27

10.0%

D

達成率

達成状況

評価

重要業績評価指標 KPI(1)

カップリングパーティー開催時に、カップル成立後結婚し、さらに当市に定住した場合この結婚祝金の5万円の支給があることの周知徹底を行う。

イベントには、市外からの参加者も多く、イベント参加後に市外で結婚しているケースもあると思われる。例えば、男性側の参加者を市内在住者に絞り込む等、市内での結婚・定住に結び付くよう工夫することも考えられる。

また、同窓会に関しては、平成29年度は3クラスで実施した。同窓会では、 カップル成立や成婚には至っていないが、宇陀市の良さを再確認することには効果 を表しており、再会による出会いの場としても繋げていきたい。

商工観光課では、近鉄と連携した婚活イベントを実施しており、他自治体(例えば、河合町)では、大規模に実施している事例もある。出生者数が減少している中で、行政として可能な範囲での支援をしていく。

策定委員 会の 意見等

Table   Ta	業績評価指標 KPI (1) 業績評価指標 KPI (2) 業績評価指標 KPI (3) 業績評価指標 KPI (4) 業績評価指標 KPI (5) 業績評価指標	誰もが子どる出	▲ もを産みやすレ		生・丁月しのり	別40日のなり	>支援の充実			
Table   Ta	KPI (1)       業績評価指標       KPI (2)       業績評価指標       KPI (3)       業績評価指標       KPI (4)       業績評価指標       KPI (5)       業績評価指標	出		ハ環境の充実	Ę					
Table   Ta	KPI (1)       業績評価指標       KPI (2)       業績評価指標       KPI (3)       業績評価指標       KPI (4)       業績評価指標       KPI (5)       業績評価指標	出	指標名		単位	基. (平成2	準値 26年度)	目標値 (平成31年度	)	KPI所管課
(KPI)	KPI (2)         業績評価指標         KPI (3)         業績評価指標         KPI (4)         業績評価指標         KPI (5)         業績評価指標		出生届け出件	数	件	1	44	175		市民課
Table	KPI (3)         業績評価指標         KPI (4)         業績評価指標         KPI (5)         業績評価指標									
精評価指  重要	KPI (4)         業績評価指標         KPI (5)         業績評価指標									
<ul> <li>重要業績評価(KPI)の実績値</li> <li>重要業績評価(KPI)の実績値</li> <li>重要業績評価(KPI)の実績値</li> </ul> 事業 (KPI)	KPI (5)       業績評価指標									
重要業績評価 (KPI) の実績値	<b>耒頼評価指標</b>									
KPI	KPI (6) 年度	¥			1100					
重要業績評価(KPJ)の実績値  重要業績評価(KPJ)の実績値  事要業績評価(KPJ)の実績値  「1 0.9	業績評価指標	策定時 144	H27	H28 146	H29 118	H30 _	H31 -	単位 件		補足説明
重要業績評価(KPI)の実績値  事業 (KPI)	KPI (1) 業績評価指標 KPI (2)	-	-	_	110	_	_	-		
重要業績	************************************	-	-	_		_	_	-		
重要業績 KPI 重要業績 KPI 重要業績 F KPI 180 160 140 120 100 80 60 40 20 0 策定 1 0.9 0.8 0.7 0.6 0.5 0.4 0.3 0.2 0.1 0 0 0 1 0 0 0 1 0 0 0 1 0 0 0 1 0 0 0 1 0 0 0 1 0 0 0 1 0 0 0 1 0 0 0 1 0 0 0 1 0 0 0 0 1 0 0 0 0 1 0 0 0 0 1 0	<u>************************************</u>	-	-	_		_	_	-		
世界 重要業績 評価 (KPI) の実績値	業績評価指標 KPI(5)	-	-	-		-	-	-		
(KPI) の実績値 140 120 100 80 60 40 20 0 策定 100 80 7 0.6 0.5 0.4 0.3 0.2 0.1 0 0 0 100 100 100 100 100 100 100 1	業績評価指標 KPI(6)	-	-	-		-	_	-		
(KPI) の実績値 140 120 100 80 60 40 20 0 策定 100 80 7 0.6 0.5 0.4 0.3 0.2 0.1 0 0 0 100 100 100 100 100 100 100 1	出生	生届け出件数								
(KPI) の実績値 140 120 100 80 60 40 20 0 策定 100 80 7 0.6 0.5 0.4 0.3 0.2 0.1 0 0 0 100 100 100 100 100 100 100 1		140	口标法175	0.9						
100 80 60 40 20 0 策定 10.9 0.8 0.7 0.6 0.5 0.4 0.3 0.2 0.1	144 143	118	目標値175	0.8				1 -		
の 実績値 (1 0.9 0.8 0.7 0.6 0.5 0.4 0.3 0.2 0.1				0.6				1 -		
第章 1 0.9 0.8 0.7 0.6 0.5 0.4 0.3 0.2 0.1				0.4				0 0		
第章 1 0.9 0.8 0.7 0.6 0.5 0.4 0.3 0.2 0.1			0.0 0.0	0.2	. 0 0. 0 0.	0	0.0 0.0	0 0	0	0 0
0.8 0.7 0.6 0.5 0.4 0.3 0.2 0.1	<b></b>	H28 H29	H30 H31	0	z時 H27 H2		H30 H31	0		H29 H30 H31
0. 5 0. 4 0. 3 0. 2 0. 1				0. 9 0. 8 0. 7 0. 6				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
0.2				0. 6 0. 5 0. 4 0. 3				0 0		
0				0. 2		•		0		
		0	0 0 H30 H31	0	0 0 0 <del></del>	0 28 H29	H30 H31	□ 0 □ 0 □ 0 □ 0 □ 0 □ 0 □ 0 □ 0 □ 0 □ 0	0 0 27 H28	0 0 H29 H30 H31
	0 0 策定時 H27	H28 H29								
		H28 H29								
		H28 H29			事業の	概要				事業の担当課
		H28 H29			事業の	概要				事業の担当課
実施している事業の概要										事業の担当課
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			つ誕生日を祝	い、健やな			の品(市内流	充通商品券)を	贈る	事業の担当課

また、「ひと」分野における政策目標として掲げている「結婚・出産・子育ての 切れ目のない支援の充実」に向けて、トータル的なコーディネートが必要であり、便利な田舎宇陀レシピのような生まれる前から子育てまでの支援の充実を図っている。 今後は、移住先を検討している子育て世代に対する宇陀市の子育て支援策をわたりやすく、周知することが重要となる。都市圏の方も、田舎で子育てすることの 切れ目のない支援の充実」に向けて、トータル的なコーディネートが必要であり、 便利な田舎宇陀レシピのような生まれる前から子育てまでの支援の充実を図ってい

今後は、移住先を検討している子育て世代に対する宇陀市の子育て支援策をわか ニーズが高まりつつある中で、宇陀市が選ばれるためにPRしていく必要がある。

策定委員 会の 意見等

	于bCili 9								H I 1144	<u>ソート</u>	
	分野	ひと	政策	2. 結婚·出產	産・子育ての場	別れ目のない	ハ支援の充実				
	具体的な施策	子育て支援の	の充実								
具体			指標名		単位		準値 26年度)	目標値 (平成31年		KPI所管課	
的な	重要業績評価指標 KPI (1)	子育て支	援センター	利用者数	人	6,	700	7, 500	0	こども未来課	
標施(策	KPI (2)	ファミリー	ナポートセンク	ター活動件数	件	1	.30	250		こども未来課	
Kの P重	重要業績評価指標 KPI (3)	一時	預かり利用	者数	人	1,	350	1, 500	0	こども未来課	
三 要業績	重要業績評価指標 KPI (4) 重要業績評価指標										
評価	KPI(5) 重要業績評価指揮										
指	KPI (6) 年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位		補足説明	
	重要業績評価指標 KPI(1)	6, 700	7, 450	8, 397	9, 434	-	-	<del>Д</del>		111172111111111111111111111111111111111	
	重要業績評価指標 KPI(2)	130	120	103	59	_	-	件			
	重要業績評価指標 KPI(3)	1, 350	1, 394	1, 522	1, 058	-	-	人			
重要	重要業績評価指標 KPI (4)	-	-	-		_	-	-			
業績評価	重要業績評価指標 KPI (5)	-	-	-		_	_	-			
K	重要業績評価指標 KPI(6)	-	-	-		-	_	-			
1)の実績値	10000	<b>長センター利用</b> 9,434 8,397 H28 H29	<b>目標値7, 500</b> 0.0 0.0  H30 H31	300 250 200 150 100 50	120 10	03 59 28 H29	<b>活動件数</b> 目標値250 0.0 0.0 H30 H31	人 1,600 1,400 1,200 1,000 800 600 400 200 0 策定印	1, 394	522 日標値1, 500 1, 058 0. 0 0. 0 128 H29 H30 H31	
Н					事業の	概要				事業の担当課	
実施している	便利な田舎〜宇陀のレ シピ事業〜	・援■・ま■・と■・入■・生にフ子れべ新保ぴ子学ト多は生護か育をリ子をリーをより、まずののが世えル帯がで、ないののでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのの	■こんにちは赤ちゃん訪問事業 ・生後4ヶ月までの乳児がいるすべての家庭に、助産師もしくは保健師が訪問し、育児や子育で支援についての相談を行う ■ファーストバースデー祝い品事業 ・子どもの1歳の誕生日を祝い、絵本を介した親子のふれあい及び幼児期から本に親しむ習慣が生まれるよう絵本を贈る ■ベビーシート貸与事業 ・新生児から6ヶ月未満の乳児を保護擁護している方を対象にベビーシートを貸与し、乳児の安全と保護者の経済的負担を軽減させる ■びかびか1年生応援事業 ・子育て世帯による教育支援として、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、小学校及び中学校入学を迎える家庭に市内流通商品券を贈る ■トリプルチルドレン事業 ・多子世帯による子育で・教育支援として、子どもの生活の安定や福祉の増進を図るため、多子世帯家庭に市内流通商品券を贈る								
事業の概要	三世代ファミリー同居・近居応援事業	に、宇陀市がとして市内が	外より親世帯 流通商品券を 	と同居または	は近居すること	とした子と	ごも世帯に対し	をせな住環境を負し、転入転居費/	用の一部	_	
	ファミリーサポートセ ンター事業	・育児のし <sup>9</sup> とができる5		家庭に向け、	子育てを地域	で相互援助	かし、安心して	て子どもを産み。	育てるこ	こども未来課	
	<b>子どもに育てられる地域づ</b> くり ~地域子育てサポート事業~ ・まちづくり協議会等が中心となり、育児のしやすい地域づくりと地域の子どもに体験事業を通じ地域間の交流と学びの場を提供する									_	
	病後児保育事業	・子どもがり 育を行う	病気の回復期	にあり、保育	育所等が利用で	ぎきず、保護	護者も就労等で	で保育できない	場合の保	こども未来課	
	一時預かり事業	・保護者の私用等により一時的に家庭で保育ができない場合、一時的に保育を行う								こども未来課	

			年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等
		重要業績評価指標	達成率	99. 3%	112. 0%	125. 8%	-	_	
		KPI (1)	達成状況評価	В	A	A	X	X	
		重要業績評価指標	達成率	48. 0%	41. 2%	23. 6%	-	-	行事等において託児依頼がなく、キャンセルと なった件数が30件、個人的な依頼での送迎が減
		KPI (2)	達成状況評価	D	D	D	Х	Х	少。
	重	重要業績評価指標 KPI (3) 重要業績評価指標	達成率	92. 9%	101. 5%	70. 5%	-	-	幼稚園、こども園、保育所などに入所する子ど もの増加と、少子化により未就園児が減少した
C h e	里要業績評価		達成状況評価	В	A	C	X	Х	ため、一時預かり利用対象者数が減少。
c k	の達成状況		達成率	-	-	-	-	-	
		KPI (4)	達成状況評価	X	Х	X	X	Х	
		重要業績評価指標	達成率	-	-	-	-	-	
		KPI (5)	達成状況評価	X	Х	X	X	Х	
		重要業績評価指標 KPI(6)	達成率	-	-	_	-	-	
			達成状況 評価	Х	Х	X	Х	Х	

達成毕-重安米瀬計価指標の美積値・重安米瀬計価指標の目標値 達成状況評価 A:既達成(100%以上) B:概ね順調(80%以上100%未満) C:努力が必要(60%以上80%未満)D:あまり順調ではない(60%未満) X∶当該年度の実績値なし

ファミリーサポートセンター事業については、保育所やこども園等への就園率の増加により、利用 は減少していくものと見込まれる。しかし、未就園児や低学年の子どもを一時的に預かる仕組みは必 要であるため、活動件数が減少しても同事業の継続は必要である。

一時預かりについても、保育所やこども園等への就園率の増加に伴い、利用対象者数そのものが減 少しているが、保護者の育児負担の軽減や育児環境への支援のために同事業は現状どおり継続してい

ただし、受け入れ態勢においても、施設面や人材面で考えると、整っていない(例:育休・産休の 取得、退職された方)ように感じるので、改善の余地があると思う。

子育て世帯(特にひとり親世帯)からは周辺市町村と比較して、教育・子育てに対するサポートが手 厚いという評価も受けており、0~9歳の方の転入が多い。一方で、子育てに関する悩み等を気軽に 相談できる環境がなく、苦心している保護者もいる。

今後はまちづくり協議会とも連携して地域で子育てする体制づくりの構築を進める。例えば、小学 校・中学校の開校時間中にまちづくり協議会の会議を実施して、会議後に子どもとふれあう時間を設 けることや見守り隊のメンバーの写真を職員室の目立つ場所に掲示して、生徒に周知すること等が考 えられる。また、榛原小学校では、まちづくり協議会が中心となってラジオ体操等を実施し、地域と の交流を図っている事例もある。

	分野	ひと	政策	3. 子どもが心	ン身ともに健 <sup>、</sup>	やかに成長	する教育環境	 の充実		
	 具体的な施策	夢を育む教	L 育環境の充実							
具			 指標名		単位		準値 26年度)	目標		KPI所管課
体的	重要業績評価指標	肴		<b></b>	人		<mark>26年度)</mark> ,000	(平成3 6, (		こども未来課
な施施	重要業績評価指標		のかかわり等を肯 の良い所」(小学		%	6	7. 6	80	. 2	
〜 K の	重要業績評価指標	自尊意識・地域と	のかかわり等を肯の夢や目標」(小	定的に答えた児童	%	8	3.6	92	. 0	教育総務課
P 重 I 要	KPI (3) 重要業績評価指標	自尊意識・地域と	のかかわり等を肯	定的に答えた児童	%	7	5. 3	76	. 1	教育総務課
業績	<b>重要</b> 業績評価指標	自尊意識・地域と	のかかわり等を肯 の良い所」(中学	定的に答えた児童	%	5	4. 2	67	. 3	
評価		自尊意識・地域と	のかかわり等を肯の夢や目標」(中	定的に答えた児童	%	6	6.8	74	. 1	教育総務課
指標		自尊意識・地域と	のかかわり等を肯 の行事参加」(中	定的に答えた児童	%	4	2. 9	55	. 2	教育総務課
	年度		H27	H28	H29	H30	H31	単位		·····································
	重要業績評価指標	5, 000	5, 703	4, 869	5, 063			人		
	KPI (1)	67. 6	75. 2	67. 6	71. 4	_	_	%	<b>全国学力学翌</b> 4	
	KPI (2) 重要業績評価指標					_				
	KPI (3)	83. 6	87. 0	86. 7	87. 3	_	-	%	全国学力学習制	犬況調査の結果による。 
	重要業績評価指標 KPI(4)	75. 3	71. 1	77. 1	63. 9	-	-	%	全国学力学習は	犬況調査の結果による。
	重要業績評価指標 KPI(5)	54. 2	62. 3	62. 6	69. 7	-	-	%	全国学力学習物	犬況調査の結果による。
	重要業績評価指標 KPI(6)	66. 8	69. 1	62. 2	66. 5	-	-	%	全国学力学習は	犬況調査の結果による。
	重要業績評価指標	42. 9	50. 2	45. 9	35. 7	_	_	%	全国学力学習出	
重	KPI (7) 預かり保育利用			意識・地域との			      意識・地域との			意識・地域とのかかわり等を
の実績値	1000 9% <b>自尊意識・地域とのか 肯定的に答えた児童</b> 「自分の良い所」 80 70 62.3 62.6 54.2 50 40 30 20 10 0 策定時 H27 H28 H2	かわり等を 生徒の割合 (中学生) 7 目標値67.	% 自尊; 肯定 「将	意識・地域とのが を的に答えた児童 子来の夢や目標」 69.1 62.2	生徒の割合 (中学生) 目標値74 0.0 0.0	% 自尊 肯定 50 42.9 40 30 10 0	I意識・地域との 定的に答えた児園 地域の行事参加」 50.2 45.9	<b>重生徒の割合</b>	5. 2	時 H27 H28 H29 H30 H31
					事業0	D概要				事業の担当課
	幼児教育環境充実事業	事業の概要  ■ライブリーチルドレン事業 ・運動用具の整備や音楽用具の整備を行い、それらの活動を行うことで、子どもたちの能力向上を図る ■預かり保育事業 ・通常の幼稚園・こども園教育時間の終了後預かり保育を行う ■臨床心理士の配置 ・福祉、教育分野での専門的知識をもった心理士を配置し、特別支援児童に対して幼児期からの早期対応に努める ■幼児教育専門員の派遣 ・宇陀市幼児教育を特色あるものとする為、専門的知識をもった講師を招き、園児及び職員の指導を行い、次代を担う子								こども未来課・教育総務
		どもの育成とタ								
実施	英語教育推進事業	・すべての中等 ・各中学校区 の向上につない ・現代社会によ する ・モデル校を過	CALTを配置する ずる おいて重要な国际 選定のうえ、オス	際感覚を身につい	、幼稚園等との けられる教育環 キングシステム	)連携がとれ、 寛を整えること を導入し学習打	外国語活動教育 とにより、子育で 皆導要領に対応し	て世代の宇陀市〜	の移住を促進	教育総務課
実施している事	英語教育推進事業 子どもの夢を育てる「夢教 室」事業	<ul><li>・すべての中等</li><li>・各中学校区がの向上につない</li><li>・現代社会に対する</li><li>・モデル校を通導要領に沿った</li></ul>	CALTを配置する する おいて重要な国際 選定のうえ、オス と教材を用いて	ことで、小学校 際感覚を身につい ンラインスピー: 実践的なスピー:	<ul><li>、幼稚園等とのけられる教育環境</li><li>キングシステムキングカ・リス・</li></ul>	が連携がとれ、 寛を整えること を導入し学習打 ニング力を向」	外国語活動教育 とにより、子育で 皆導要領に対応し とさせる	て世代の宇陀市へ 、たカリキュラム	への移住を促進 いにより学習指	教育総務課教育総務課
実施している事業の概要	子どもの夢を育てる「夢教	・すべての校ないの中ではの中ではのでは、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切	<ul><li>CALTを配置する ずる いて重要な国際</li><li>選定のうえ、オストラスを教材を用いて</li><li>を開催し、夢ない</li><li>や教員志望の大き</li></ul>	ことで、小学校	<ul><li>、幼稚園等とのけられる教育環境</li><li>キングシステムキングカ・リスを</li><li>切さ、なかまとり</li><li>野の知見のある。</li></ul>	<ul><li>連携がとれ、</li><li>競を整えることを導入し学習指ニング力を向」</li><li>協力することの</li><li>人材により放記</li></ul>	外国語活動教育 とにより、子育で 皆導要領に対応し とさせる	て世代の宇陀市へ たカリキュラム アプレー精神の大	への移住を促進 いにより学習指 に切さを児童に	

学力学習状況調査事業	・小学校5年生・ で、各学校にお	・中学校2年生を ける児童生徒へ	を対象とし、「ホ への教育指導の <sub>?</sub>	票準学力調査」 充実や学習状況	を実施し、児童 の改善等を目指	生徒の学力や学	習状況を把握・分析すること	教育総務課
学校・地域パートナーシッ プ事業	・「子ども活動る体制を構築す	支援事業」や ることで、子る	ら、地域ぐるみで子育てをす あいを深めることを目指す	生涯学習課				
	<ul><li>・中学生が生命 保護者の思いと</li></ul>						命の大切さや子どもに対する iの尊さを学ぶ	教育総務課
<sup>年度</sup> H27 H28 <b>H29</b> H30 H31 当該年度の達成状況に関する要因等								

		年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等
	重要業績評価指標	達成率	95. 1%	81. 2%	84. 4%	-		少子化と保育所ニーズ増加に伴う利用対象者である幼稚園要件の 児童数の減少。
	KPI (1)	達成状況 評価	В	В	В	Х	Х	就園者数が減少しているため、現状値よりも増加する見込みが乏 しい。
	重要業績評価指標	達成率	93. 8%	84. 3%	89. 0%	-	1	(小・自分にはよいところがある) 昨年度に比べて達成率が4.7ポイント上昇しているが、「自分には よいところがある」と答えた児童の割合は全国平均を下回ってい
	KPI (2)	達成状況 評価	В	В	В	Х	Х	る。他者とのかかわりのなかでお互いを尊重することにより自尊 感情を醸成していく取組が重要ではないか。
	重要業績評価指標	達成率	94. 6%	94. 2%	94. 9%	-		(小・将来の夢や希望をもっている) 昨年度に比べて達成率が0.7ポイント上昇し、「夢や希望をもっている」と答えた児童の割合も全国平均を上回っている。「夢先生 事業」でプロスポーツ選手と身近に触れ合うことや、JAXAとの連
重要	KPI (3)	達成状況 評価	В	В	В	Х	Χ	携による「サイエンスラボ事業」でのキャリア教育をとおして、 自分の生き方について考える機会を多く持つことで夢や希望を実 現するための意欲につながっていると考えられる。
文業績 評価	重要業績評価指標	達成率	93. 4%	101. 3%	84. 0%	-	1	(小・地域の行事に参加) 「地域の行事に参加している」と答えた児童の割合は、昨年度に 比べて達成率が17.3ポイント低下しているが、H29年度の全国平均 については、わずかながら上回っている。策定時の全国平均を基
の達成状況	KPI (4)	達成状況 評価	В	A	В	Х		準値としているが、同一の集団ではないので、児童の意識が大きく変化したとは捉えがたい。しかし、児童には地域に見守られながら育っていることを実感できるような取組を進めていく必要がある。
況	重要業績評価指標	達成率	92. 6%	93. 0%	103. 6%	-	1	(中・自分にはよいところがある) 昨年度に比べて達成率が10.6ポイント上昇し、基準値を上回っ た。H29年度の全国平均との比較ではわずかに下回っているが、 づいてきている。「中学生・乳幼児ふれあい体験事業」で乳幼り
	KPI (5)	達成状況 評価	В	В	A	Х	Χ	と触れ合うことでかけがえのない命の大切さを実感するととも に、自身自身の生い立ちと重ね合わせることなどにより、自尊感 情が高まってきているのではないかと考えられる。
	重要業績評価指標	達成率	93. 3%	83. 9%	89. 7%	-	-	(中・将来の夢や希望をもっている) 昨年度に比べて達成率が5.8ポイント上昇しているが、「夢や希望 をもっている」と答えた生徒の割合はH29年度の全国平均を下回っ
	KPI (6)	達成状況 評価	В	В	В	Х	X	ている。同一の集団ではないが、小学生は全国平均を上回っているため、中学生でなぜ下回るのかを分析し、夢や希望を持てるような取組を進めていく必要がある。
	重要業績評価指標 KPI (7)	達成率	90. 9%	83. 2%	64. 7%	-		(中・地域の行事に参加) 昨年度に比べて達成率が18.5ポイント低下し、「地域の行事に参加している」と答えた生徒の割合はH29年度の全国平均と比較しても大幅に下回っている。学習、部活動等に時間がとられ、地域行
		達成状況 評価	В	В	C	Х	Х	事に参加する時間がないことも要因のひとつではないかと考えられるが、達成率については低下した要因を分析し、地域への関心・理解を高める取組が必要である。

達成率=重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値 達成状況評価 A:既達成(100%以上) B:概ね順調(80%以上100%未満) C:努力が必要(60%以上80%未満)D:あまり順調ではない(60%未満) X:当該年度の実績値なし

利用対象者である幼稚園要件の児童数は、保育所ニーズの増加に伴い徐々に減少している。ただし、在園児一人 あたりの預かり保育利用状況は、年間約20回前後で推移しておりニーズは減少していないため、事業は現状どおり 継続する。

「自尊意識・地域とのかかわり」に関する項目にはついては、昨年度より達成率が上昇し目標値を超えたものも あるが、昨年度より大幅に達成率を下げたものもあった。実施している事業と達成率の関連を分析し、新たな取組 や手法の再検討を行う必要がある。

「自分のよいところ」については、教員が積極的に生徒の良いところをほめるようにして、向上に努めている。 「将来の夢や目標」については、中学生になるほど低くなる傾向にある。要因の一つとしては、様々な小学校から 生徒が集まり、比較対象が増えたことで、現実の厳しさ等を実感するようになっていることが考えられる。 評価の方法として同一集団の達成率の推移を把握することも必要ではないかと感じている。

子どもの夢を育てる「夢教室」事業については、プロフェッショナルを招いて、講義して頂いている。当初は保 護者世代に知名度のある方を招いていたが、近年は知名度に関わらず、様々な分野のプロフェッショナルを招いて いる。宇陀市の特色ある教育のひとつとして、取り組んでいくことが必要である。

			0.2		- 仁 石リー	— 110° F	- 1541-14	7,07	K OT IW	•
	<b>分野</b> ひと <b>政策</b> 3. 子どもが心身ともに健やかに成長する教育環境の充実									
	具体的な施策	元気な子ど	元気な子どもづくりの推進							
具体的		指標名			単位	基準値 (平成26年度)		目標値 (平成31年度)		KPI所管課
な	KPI (1)	学校給食地産地消率(野菜・きのこ類		・きのこ類)	%	10. 5		20.0		学校給食センター
P 標施 ()	KPI (2)									
a KのP重	KPI (3)									
Ⅰ )業 績										
評価	KPI (5)									
指	生安米桐計画指標 KPI (6) 年度		1107		1100	1100	1104	22/11		14 C = 4 C C
		策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	White A A T O UI	補足説明
	重要業績評価指標 KPI (1)	10. 5	12.6	19. 2	32.4	_	_	%		産地消の促進を図る が、更に地産地消を推進する。 
	重要業績評価指標 KPI (2)	-	-	_		_	-	-		
	重要業績評価指標 KPI(3)	-	-	-		_	-	-		
	重要業績評価指標 KPI(4)	-	-	_		-	-	-		
	重要業績評価指標 KPI(5)	-	-	-		_	-	-		
重	重要業績評価指標 KPI(6)	-	-	-		_	_	-		
里要業績	% 学校給食地産地注	肖 <b>率(野菜・</b> 32.4	きのこ類)	1 -				1 -		
評価	30		目標値20.0	0.9				1 1		
K	25	9. 2		0.7				1 1		
Ţ.	15 10.5			0.5				0		
の実	10 10.0			0.3				0 -		
績値	5		0.0 0.0	-     0 1   .	. 0 0. 0 0.	0	0.0 0.0	0 0	0 0	0 0
	策定時 H27 I	H28 H29	H30 H31	.     • .	定時 H27 H2	28 H29	H30 H31	策定	時 H27 H28	H29 H30 H31
	0.9			0.9						
	0.8			0.8				1 1		
	0.6			0.6				1		
	0.4			0.4				0 -		
	0.2	0	0 0	0.2	0 0 0	)	0 0	0 0	0 0	0 0
	0 ↓ <del> </del>	H28 H29	H30 H31	策5	<del></del>	28 H29	H30 H31	│ │ 0 │ <del> </del>	時 H27 H28	H29 H30 H31
H					事業の	押 更				事業の担当課
	学校給食地産地消促進 事業 ・学校給食での地産地消を促進し、新鮮で美味しい地場産給食を目指して、関係機関や農産物直売 所と連携した仕組みづくりを目指す								学校給食センター	
									, DATH X CY /	
_	うだ子ども元気づくり	・「子ども	の体力向上」	を目指し、	「子ども元気タ	ンス」を第	受定し、市内名	<b>みこども園等</b>	ぎでカリュ	こども未来課
施し	プロジェクト事業キュラムに取入れ、子どもの運動能力の向上や音楽リズムの向上を目指す									
てい										
る事					こ子供のもりの 曽やし宇陀市の				、より一層	
業の	平成榛原子供のもり公園再生プロジェクト東	事業メニュ	一例①:既存	事業の充実	(カヌー教室や	木工教室等	筝の拡大)		-ブ圕の本	公園課
概要	園円生プロジェクト争   業	実、ハーブ	後メニュー例②:花苗の植栽(四季の花を植えることによる季節の彩りの充実、ハーブ園の充 ハーブクッキングパーティの開催)							<b>公图</b> 研
	事業メニュー例③:市民や各種団体との連携(まちづくり協議会の協力、学校などのボランティア を募ることによる事業の推進)							·フンアイア		
		_								
	子どもフェスタ事業	<ul><li>・   子ども</li><li>豊かな感性</li></ul>	フェスタ」を開催し、遊び体験を通じて仲間づくり <i>や</i> 参加者の交流を深めるとともに、 を育み、未来を担う子どもたちの健全育成に努める					生涯学習課		

			年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等
O π Φ O κ		重要業績評価指標 KPI (1)	達成率	63. 0%	96. 0%	162. 0%	-	-	センター職員と市内の生産者との情報交換 や、コミュニケーションを図ることによって、
			達成状況評価	С	В	A	Х	X	納品してくれる生産者が増加した。
		重要業績評価指標 KPI (2)	達成率	-	-	-	-	-	
			達成状況評価	Х	Х	Х	Х	Х	
	重	重要業績評価指標 KPI (3)	達成率	-	-	_	-	-	
	要業績評価の達成状況		達成状況評価	X	Х	Х	Х	Х	
		重要業績評価指標 KPI (4)	達成率	-	-	_	-	-	
			達成状況評価	Х	Х	Х	Х	Х	
		重要業績評価指標 KPI (5)	達成率	-	-	_	-	-	
			達成状況評価	X	Х	X	Х	Х	
		重要業績評価指標 KPI (6)	達成率	-	-	_	-	-	
			達成状況 評価	Х	Х	Х	Х	X	

達成率=重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値 達成状況評価 A:既達成(100%以上) B:概ね順調(80%以上100%未満) C:努力が必要(60%以上80%未満)D:あまり順調ではない(60%未満) X:当該年度の実績値なし

地方創生総合事業費を活用し、市内産の野菜を積極的に購入し地産地消率の向上を図っていったが、市内の生産者の協力なしには達成できない。子どもたちには、地元の野菜等を食べていることが分かるように情報提供しており、今後も継続する。

#### 今後は、

- ・給食に使用したい野菜などを作ってもらう。
- ・納品してくれる生産者の増加を図る。
- ・安定的に納品してもらう。

ことを考えて、継続的に取り組みを進めていく。

策定委員 会の 意見等